



2026年5月12日

各位

会社名株式会社アイスコ
代表者名代表取締役社長 相原貴久
(コード番号: 7698 東証スタンダード市場)
問合せ先取締役CFO 永野泰敬
(TEL. 045-811-1302)

特別損失の計上並びに通期個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月13日に公表した2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)と配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

2026年3月期通期業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 57,000	百万円 656	百万円 691	百万円 445	円 銭 113 93
今回修正予想(B)	57,716	783	791	373	95 78
増減額(B-A)	717	127	141	△72	—
増減率(%)	1.3%	25.6%	25.7%	△16.0%	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	54,717	627	691	481	123 46

修正の理由

当事業年度におきましては、ドラッグストアおよびディスカウントストア向け販売が堅調に推移したことに加え、自社物流による配送効率改善の効果等により、売上高、営業利益および経常利益は前回予想を上回る結果となりました。

また、2025年4月に稼働した横浜営業所において、関東エリアの配送効率向上および供給体制強化が進展したことも、収益改善に寄与しております。

一方で、特別損失として、スーパー生鮮館 TAIGA 藤が丘店に係る減損損失 217 百万円および固定資産売却損 16 百万円を計上いたしました。これにより、当期純利益は前回予想を下回る結果となりました。

スーパー生鮮館 TAIGA 藤が丘店につきましては、収益性が継続的に低調であることを踏まえ、将来の収益性を慎重に見直した結果、減損損失を計上しております。

一方で、当社の強みである商品の鮮度・品質・品揃えを活かせる立地においては、引き続き安

定的な収益が見込まれることから、2026年夏以降に「スーパー生鮮館 TAIGA 荳子田店」の出店を予定しております。また、藤が丘店についても、荳子田店とのドミナント戦略を通じて収益改善を図り、店舗網全体の収益性向上に取り組んでまいります。

なお、今回の業績予想との差異に伴う期末配当予想の変更はございません。

以 上